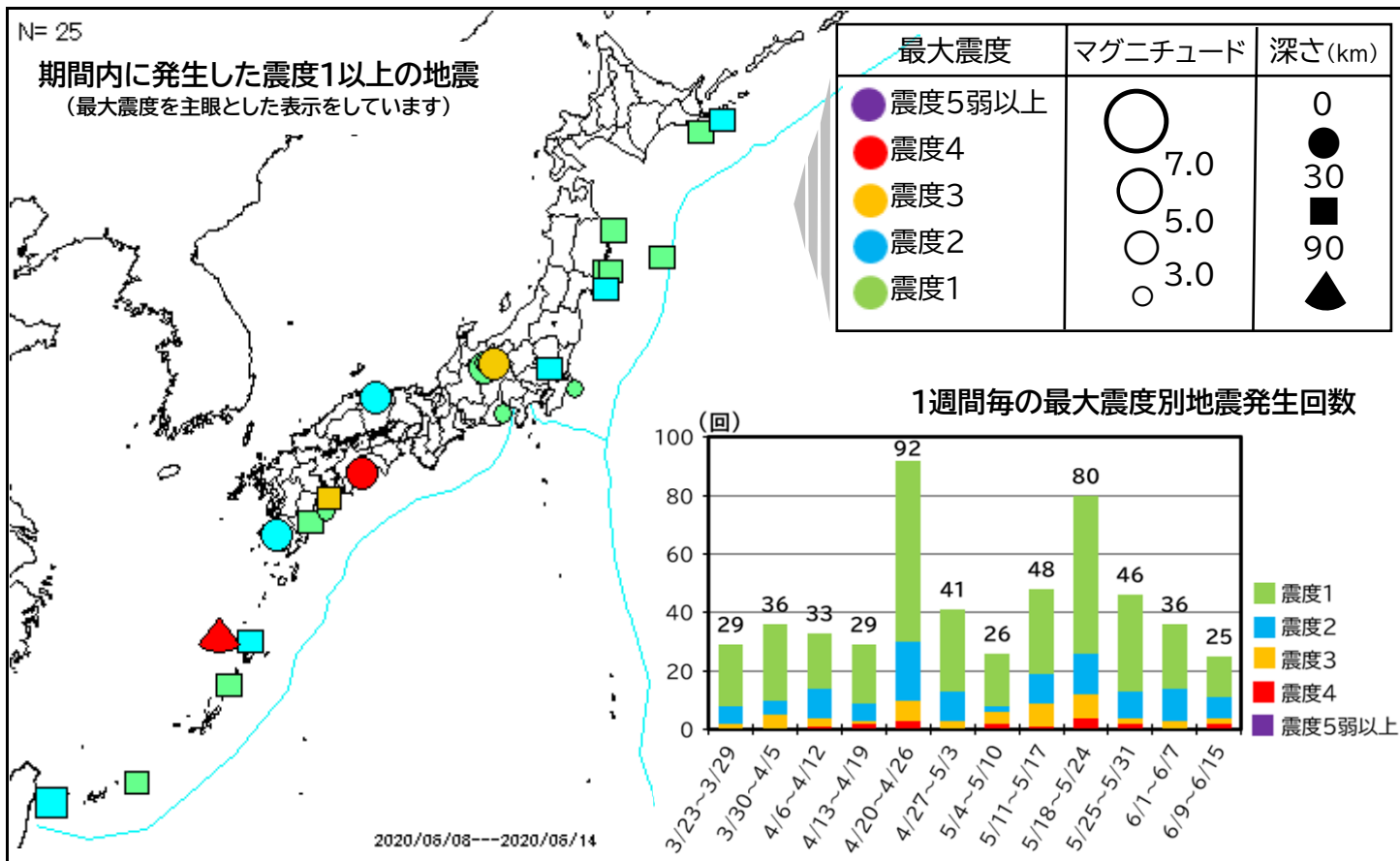


この期間の最大震度は4 長野・岐阜県境は今期間2回

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典:気象庁震度データベース/地震情報)

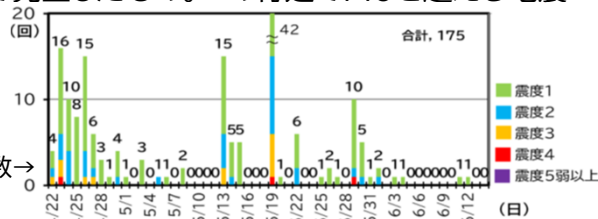


主な地震の発生状況

- この期間、震度1以上の地震が25回発生。最大震度は4。長野・岐阜県境は今期間2回 ■
- ・10日00時22分に土佐湾で発生した地震(M4.7,深さ21km)により、高知県中土佐町,黒潮町で震度4を観測。この地震は陸のプレート側で発生した逆断層型。
 - ・この付近でM4.5以上の地震は1923年以降10回しか発生していない(最大Mは1946/12/21のM5.1)。
 - ・震度計が整備された2001年以降で、この付近の地震により震度3以上を観測したのは、これまでに2回(2009年12月震度4(黒潮町)、2010年10月震度4(香南市))。今回の地震は珍しいと言えよう。
- ・14日00時51分に発生した奄美大島北西沖の地震(M6.3、深さ160km)により、鹿児島県瀬戸内町、喜界町で震度4を観測。この地震は沈み込んだフィリピン海プレート内部で発生したもの。この付近でM6を超える地震は数年に1回で珍しい地震と言えよう。
- ・長野県中部(長野・岐阜県境付近)は今期間2回のみ(右図)。
なお、12日の震度3(筑北村)は一連の領域の外で発生したもの。

トピックス

岐阜・長野県境付近の
最大震度別・日別発生回数



■ 最近、地震が多いのでは？ ■

最近地震が多いのではないかとネット記事を見かける。

少し調べてみた。

・まず、人は何をもちて地震が多いとか少ないとか感じるのか？

様々であろうが、以下の2つが考えられる。

- ①自分で体に感じる地震が最近多い。
- ②自分は感じないが、TV等で大きな揺れが最近多いことを知る。

・このうち①は、最近、長野・岐阜県境で発生している群発地震の震央付近の人は、そう感じているでしょう。

・図は②についての一考察であり、震度4以上を観測した地震の積算回数を東日本・西日本に分け、かつ、短期間と長期間で見たものです。

・左図の長い期間でみると、明瞭な変化は見られませんが、右図の短期間でみると、東西日本共に2~3か月前から傾斜がやや急になっており、この違いを最近地震が多いと感じる人がいるのであろう。人の感覚は鋭いものである。

